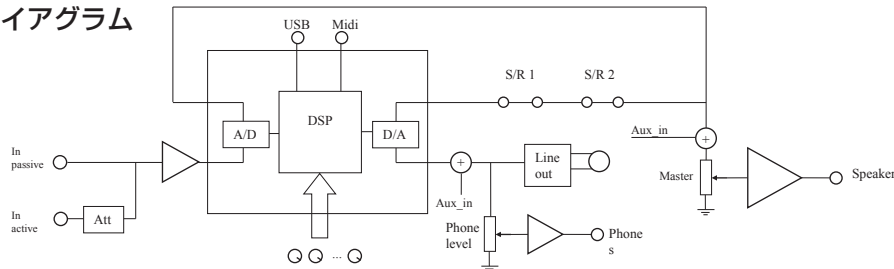




ブロック・ダイアグラム



■ DV MARK EVO1 ソフトウェア

DV MARK WEBサイト(<http://www.dvmark.it/product-detail/dv-mark-evo1/>)から無料でDV MARK EVO1ソフトウェア (Windows (32bit / 64bit)、Mac対応)がダウンロード可能です。人気のアンプ・エフェクター・キャビネットのエミュレーションを、このソフトウェアを使用してDV MARK EVO1 に割り当てることができます。

DV MARK EVO1ソフトウェアでできる事

- チャンネルごと、各6種類のアンプ・トーンの割り当て・保存
- チャンネルごと、各1種類のリバーブとそのパラメーターの割り当て・保存
- キャビネット・エミュレーターの設定・保存
- ファームウェア・アップデート

<選択可能なアンプ・トーン> (※5)

アンプ・トーン	参考モデル
CLEAN	
TRIPLE 6 CH1	DV MARK Triple 6
DARKFACE '65	Fender TWIN REVERB '65 Blackface
SLODRIVE US	SOLDANO X88R / CH1
MARAGOLD	DV MARK Greg Howe signature
TOP 30	VOX AC30
CRUNCH	
TRIPLE 6 CH2	DV MARK Triple 6
ROCK '75 UK	Marshall JCM800
SLODRIVE US	SOLDANO X88R / CH2
JCMARK	Marshall JCM800
LEAD	
RECTO US	Mesa Boogie Dual Rectifier
SLODRIVE US	SOLDANO X88R / CH3
PROGRESSIVE	Mesa Boogie MARK V hi-gain inspired
MARAGOLD CH3	DV MARK Greg Howe signature

<選択可能なキャビネット・エミュレーター> (※5)

キャビネット	参考モデル
4x12" VINTAGE 30	Celestion Vintage 30
2x12 CELESTION	VOX AC30
1x12 JENSEN	Fender Deluxe

<選択可能なリバーブ> (※5)

リバーブ	参考モデル
SPRING REVERB	Accutronics
REVERB	DV MARK カスタム

\*ファームウェア・アップデートにより、アンプ・トーンの追加を予定しています。

——DV MARK EVO1 ソフトウェアをダウンロードして、Zip ファイルを解凍し、ご使用のコンピューターに適合するバージョンのソフトウェアをインストールします。

——市販のUSB ケーブル[Type B ⇔ Type A]でDV MARK EVO1 のリアパネルのUSB端子とコンピューターを接続し、ソフトウェア起動後にDV MARK EVO1 の電源をオンにします。DV MARK EVO1 とソフトウェアの通信が確立すると、ソフトウェア画面・左下のコネクションLEDが灰色から緑色に変わります。

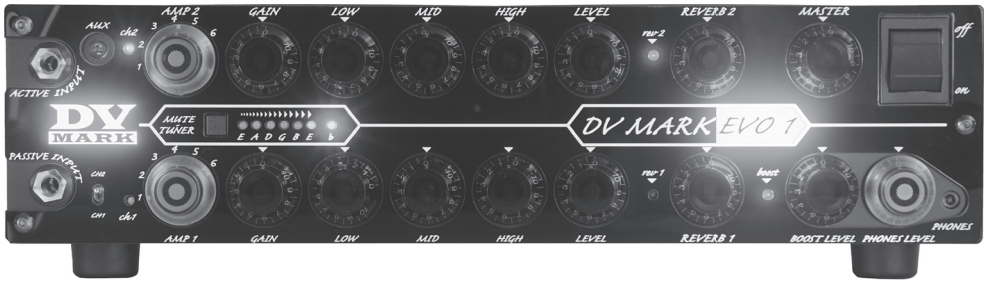
——チャンネル1のAMPノブのあるポジションに割り当てるアンプ・トーンは、ソフトウェア上AMPセクションの1 ～ 6までの中から目的のポジションの右側にある矢印をクリックして、表示されたリストの中から好みのものをクリックして選択し、STOREボタンをクリックします。同じ方法でチャンネル2も設定します。

——チャンネル1のリバーブは、EFFECTセクションの右側にある矢印をクリックして、表示されたリストの中から好みのものをクリックして選択し、各リバーブのバーチャル・ノブをドラッグして好みの値に設定し、STOREボタンをクリックし保存します。同じ方法でチャンネル2も設定します。

——ラインアウト出力、ヘッドフォン出力に割り当てたスピーカー・キャビネット・エミュレーターは、CABINETセクションの矢印をクリックして、表示されたリストの中から好みのものをクリックして選択し、STOREボタンをクリックして確定します。スピーカー・キャビネット・エミュレーター無しも選択可能です。

——アップデートされたファームウェアが公開された時には、ソフトウェア画面・右下のFIRMWAREボタンをクリックしてファームウェアをアップデートして下さい。

# DV MARK EVO 1



## 取扱説明書



**Markbass / DV Mark** 日本総代理店：パール楽器製造(株)  
〒276-0034 千葉県八千代市八千代台西10-2-1  
TEL：047(484) 9111(代) 営業部 TEL：047(450)1113  
改良のため予告なく仕様の一部を変更することがありますので、予めご了承下さい。  
2017年9月作成



●製品に関するお問合せ  
パール楽器製造(株)テクニカルサポート  
TEL 047-450-1090






## 安全上の御注意！

この度はDV MARKアンプをお買い上げいただき有難うございました。

- ・使用開始前に、安全のため下記の説明をよくお読み下さい。
- ・お読みになった後は、必ず保存しておいて下さい。
- ・ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載していますので、下記の指示を必ず守って下さい。
- ・本書では危険や損害の程度を次の区分で表示し、説明しています。

	<b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表示しています。
	<b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性、および物的損害のみの発生が想定される内容を表示しています。

- ・本書で使用する絵表示は、次のような意味です。

	警告・注意を促す内容があることをお知らせするものです。図の中に具体的な注意内容が書かれています。
	禁止の行為であることを告げるものです。図の中に具体的な禁止内容が書かれています。
	行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容が書かれています。



- ・製品に記されているすべての注意書きに従って下さい。
- ・長期間使用しないときは必ず電源を抜いて下さい。
- ・延長コードをご使用になる場合は必ず容量に合ったものをご使用下さい。
- ・電源コードは手荒に扱わないで下さい。定期的には断線していないか、あるいはその兆候がないかチェックして下さい。特に両端のモールドの部分に捻れがないか注意して下さい。
- ・電源コードの上には何も置かないで下さい。通路にはコードがかからないように設置して下さい。



注意

- ・キャビネット内の空間、裏面や底面の穴は通気のために設けてあります。穴をふさいだり覆ったりしないで下さい。十分な空間がないとオーバーヒートの原因になります。本製品をビルトインで設置する場合は、適切な冷却装置を必ずご使用下さい。
- ・長時間大音量で演奏すると、耳に負担がかかり、難聴になる危険があります。やむをえず必要な場合には、耳栓を使用するなどして、自衛手段を講じて下さい。



警告

- ・この製品は水気のあるところで使用にならないで下さい。
- ・この製品を不安定な台車、スタンド、またはテーブルなどの上に置かないで下さい。製品が落下して故障の原因となることがあります。
- ・付属の電源コード以外で使用にならないで下さい。また、製品の裏面に表示してある電圧以外の使用は避けて下さい。



禁止

- ・アンプの上にドリンクなどおかないで下さい。こぼれて故障や感電の原因になります。
- ・絶対にご自分でカバーを開けて修理、改造等しないで下さい。製品の内部には高電圧の部分があり大変危険です。必ずお買上になった販売店までお問い合わせ下さい。
- ・下記の場合ただちに電源を抜き必ず修理又は点検に出して下さい。
  - \* 電源コードまたはプラグが破損した場合。
  - \* 製品の上に液体がかかった場合。
  - \* 製品に水や雨がかかった場合。
  - \* 説明書通り操作しているにもかかわらず正常に作動しない場合。
  - \* 製品が落下した場合やキャビネットが破損した場合。
  - \* 音質等性能が著しく変化した場合。



- ・ヒューズを交換する際は、必ず同じ規格の物を使用して下さい。異なった規格の物を使用すると、発火や、故障の原因になります。
- ・ストーブ等の火気の近くには設置しないで下さい。

発火や感電を防ぐため、湿度の高いところや雨のあたるところではご使用にならないで下さい。キャビネットの隙間などから異物を入れたりしないで下さい。  
内部には専門家以外の方で修理出来る箇所はございませんので、異常が発生した場合はお買上になった販売店にご連絡下さい。



## ■マルコ・デ・ヴァージリスからのごあいさつ

この度は、DV MARK EVO 1 ギター・アンプヘッドをお選びいただきまして、ありがとうございます。

DV MARK は、古き良き時代のアンプを現代のニーズに適合させることで、創造力をかき立てるような製品開発を続けています。それを一言で申し上げるならば、EVOLUTION（進化）です！

世の中に素晴らしいトーンを持ったアンプがたくさんあるのは、私たちもよく承知しています。しかし、いくら選択肢が多くても、個々のアンプはそれでしか出せない1種類のサウンドを提供できるに過ぎません。また、そのサウンドは必ずしも、様々な音楽にとって常に“ふさわしい”とは限らないのです。

しかし今では、理想のアンプが存在します。それが DV MARK EVO 1です。

このrEVolutionary（革命的）なアンプでは、2つのチャンネルそれぞれで6種類のアンプ・トーンを選び、多くの素晴らしい機能が利用できます。さらには、当社のウェブサイトから、他のお気に入りのアンプ・トーンのデータがダウンロードできるのです。

DV MARK EVO 1には、昔ながらの標準的なアンプのコントロール・インターフェイスが2チャンネル分用意され、それぞれのチャンネル専用のリバーブ・コントロールやMIDI端子、内蔵チューナー、AUX入力、ヘッドフォン出力、エフェクト・ループ、XLRライン出力端子、ブースト、それに、温かみのあるトーンと信じられないほどのダイナミック・レンジを持つ出力250Wの強力なMPT（Mark Proprietary Technology）パワーアンプを搭載しています。繰り返しになりますが、ありがとうございます。それでは、良い音楽を！

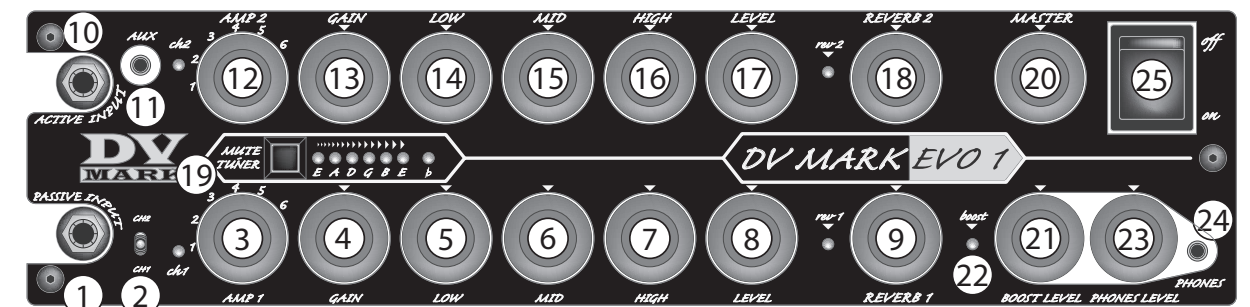


General Manager :  
Marco De Virgiliis



マルコ・デ・ヴァージリス

## ■フロントパネル



### ①PASSIVE INPUT端子:

1/4インチ標準フォーンプラグ付きのシールドケーブルでギターを接続して下さい。このインプット端子は、パッシブの楽器と最も相性が良いように設計されています。

### ②CH1/CH2スイッチ:

このチャンネル・セレクターで、チャンネル1と2のいずれか一方を選択します。チャンネルの選択は、リアパネルのMIDI

IN端子⑩に接続した“DV EVO1 コントローラー”（別売）などMIDIフットコントローラーからでも切り替え可能です。

### ③AMP 1ノブ:

チャンネル1に設定された6種類のアンプ・トーンから1種類のアンプ・トーンを選択します。DV MARK EVO 1ソフトウェア（※1）と接続して、アンプ・トーンを入れかえる事が可能です。





<工場出荷時:チャンネル1アンプ・トーン> (※4) (※5)

AMP 2	アンプ・トーン	タイプ	参考モデル
1	DARKFACE '65	クリーン	Fender TWIN REVERB '65 Blackface
2	MARAGOLD	クリーン	DV MARK Greg Howe signature
3	TOP 30	クリーン	VOX AC30
4	TRIPLE 6 CH1	クリーン	DV MARK Triple 6
5	ROCK '75 UK	クランチ	Marshall JCM800
6	PROGRESSIVE	リード	Mesa Boogie MARK V hi-gain inspired

④**GAINノブ:**  
チャンネル1のゲイン量を調節します。

⑤**LOWノブ:**  
チャンネル1の低音域を調節します。

⑥**MIDノブ:**  
チャンネル1の中音域を調節します。

⑦**HIGHノブ:**  
チャンネル1の高音域を調節します。

⑧**LEVELノブ:**  
チャンネル1の音量を調節します。

⑨**REVERB 1ノブ:**  
チャンネル1に設定されたリバーブの音量を調節します。  
リバーブのオン／オフ切替は、"DV EVO1 コントローラー" (別売) 等MIDIフットコントローラーから操作可能です。  
(※2) (※3)

<工場出荷時:チャンネル2アンプ・トーン> (※4) (※5)

AMP 2	アンプ・トーン	タイプ	参考モデル
1	TRIPLE 6 CH2	クランチ	DV MARK Triple 6
2	SLODRIVE US	クランチ	SOLDANO X88R / CH2
3	JCMARK	クランチ	Marshall JCM800
4	MARAGOLD CH3	リード	DV MARK Greg Howe signature
5	SLODRIVE US	リード	SOLDANO X88R / CH3
6	RECTO US	リード	Mesa Boogie Dual Rectifier

⑬**GAINノブ:**  
チャンネル2のゲイン量を調節します。

⑭**LOWノブ:**  
チャンネル2の低音域を調整します。

⑮**MIDノブ:**  
チャンネル2の中音域を調整します。

⑯**HIGHノブ:**  
チャンネル2の高音域を調整します。

<工場出荷時:チャンネル1・リバーブ> (※4)  
SPRING REVERB (スプリング・リバーブ)

⑩**ACTIVE INPUT端子:**  
1/4インチ標準フォーンプラグ付きのシールド・ケーブルでギターを接続して下さい。この入力端子は、アクティブの楽器と最も相性が良いように設計されています。

⑪**AUX端子:**  
3.5mmステレオ・ミニプラグ用端子で、ポータブルオーディオプレイヤーなどを接続できます。この端子に入力した信号は、INPUTの端子に接続した楽器の信号と同量ミックスされます。

⑫**AMP 2ノブ:**  
チャンネル2に設定された6種類のアンプ・トーンから1種類のアンプ・トーンを選択します。DV MARK EVO1ソフトウェア(※1)と接続して、アンプ・トーンを入れかえる事が可能です。

⑬**LEVELノブ:**  
チャンネル2の音量を調節します。

⑭**REVERB 2ノブ:**  
チャンネル2に設定されたリバーブの音量を調節します。  
(※2) (※3)  
<工場出荷時:チャンネル2・リバーブ> (※4)  
REVERB (リバーブ)

⑮**MUTE/TUNERボタン:**  
内蔵された、ギター／ベース用チューナーを起動します。  
ピッチ440Hzのレギュラー・チューニング、半音下げチュー



ニング、全音下げチューニングに対応しており、チューニング設定は MUTE/TUNERボタンを長押しして離す事で切り替える事ができます。ピッチの変更はできません。  
レギュラー・チューニング設定時 = "b" のLEDが緑色に点灯。  
半音下げ・チューニング設定時 = "b" のLEDがオレンジ色に点灯。  
全音下げ・チューニング設定時 = "b" のLEDが赤色に点灯。  
フロントパネルに表示されている各音名(B、E、A、D、B、C)の上のLEDが緑色に点灯した場合はその音名にチューニングされた事を表し、オレンジ色の場合は音名より低い場合、赤色の場合は音名より高い場合を表しています。  
チューナーが起動中は、信号はミュートされます。

⑳**MASTERノブ:**  
チャンネル1および2の出力信号をパワーアンプに送る最終的な音量を調節します。PHONE端子㉔、LINE OUT㉕には影響しません。

㉑**BOOST LEVELノブ:**  
ブースト量を調整します。最大+12dBまでブースト可能。ブーストのオン／オフ切替は、"DV EVO1 コントローラー" (別売) 等MIDIフットコントローラーから操作可能です。

㉒**BOOSTランプ:**  
ブースト機能をオンにすると、このLEDが点灯します。

㉓**PHONES LEVELノブ:**  
㉔に接続されたヘッドフォンの音量を調節します。

㉔**PHONES端子:**  
ヘッドフォンアウト。3.5mmミニプラグ端子のヘッドフォンが接続できます。DV MARK EVO1 ソフトウェア でスピーカー・キャビネット・エミュレーターを設定すれば、更にリアルなサウンドでプレイが可能になります。

㉕**ON/OFFスイッチ:**  
AC電源のオン／オフを切り替えます。

(※1) DV MARK EVO1 ソフトウェアは、DV MARK ウェブサイト(<http://www.dvmark.it/product-detail/dv-mark-evo1/>)から無料でダウンロード可能です。

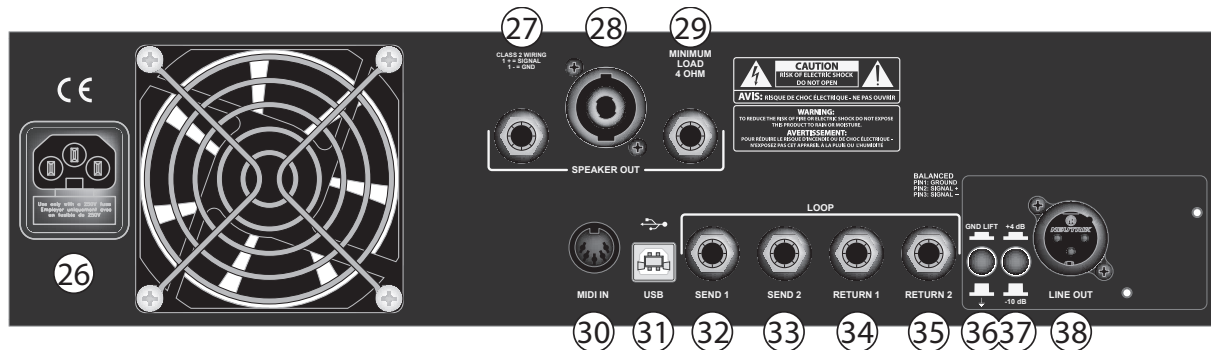
(※2) DV MARK EVO1 には、異なるタイプのリバーブ(REVERB、SPRING REVERB)が用意されており、チャンネルごと1つのリバーブを設定可能です。リバーブ・レベル以外のパラメーターは、DV MARK EVO1ソフトウェア上で変更・設定します。

(※3) リバーブのオン／オフ切替は、"DV EVO1 コントローラー" (別売) 等MIDIフットコントローラーから操作可能です。

(※4) 工場出荷時に設定されたアンプ・トーン、リバーブ、キャビネット・エミュレーターに戻したい場合は、EVO1ソフトウェアで個別に設定する必要があります。

(※5) 各製品名・会社名は、各社に帰属しています。文中のすべての商標または登録商標は、サウンド説明を目的として記載されており、各所有者の著作権を侵害する意図はなく、DV MARKとの関係は一切ありません。

## ■リアパネル



### ②⑤AC電源ソケット:

付属の電源ケーブルを接続する端子です。電源ヒューズのホルダーも内蔵しており、電源ヒューズと予備のヒューズが収められています。

### ②⑦/②⑧/②⑨SPEAKER OUT端子:

スピーカー・キャビネットをこれらの端子に接続してください(最小合成インピーダンス4Ω。出力端子は並列接続されています)。

②⑦および②⑨には、1/4インチ標準フォーンプラグの付いたスピーカー・ケーブルが接続できます。②⑧には、SPEAKON (スピコン) プラグの付いたスピーカー・ケーブルが接続できます(2極タイプ / 4極タイプ対応可。ケーブルは標準の+1/-1端子に接続)。

### ③⑩MIDI IN端子:

DV EVO1 コントローラー” (別売)等MIDIフットコントローラーをこの端子に接続すれば、“チャンネル1、2の切り替え”、“REVERB 1 (FX1)およびREVERB 2 (FX2)のオン/オフ”、“ブーストのオン/オフ”、“ミュート機能付きチューナーのオン/オフ(DV EVO 1 コントローラー でチューナーをオン/オフするには、ブースト・スイッチを長押しして離します。)が可能です。

接続された5ピンのMIDIケーブルからは、DC9Vのファンタム電源が DV EVO1 コントローラーに供給されます。

### ●MIDI受信チャンネル: 1

●チャンネル1選択: プログラム・チェンジ PC #1

●チャンネル2選択: プログラム・チェンジ PC #2

●リバーブ1: コントロール・チェンジ CC #1 (オン:1、オフ:0)

●リバーブ2: コントロール・チェンジ CC #2 (オン:1、オフ:0)

●ブースト: コントロール・チェンジ CC #3 (オン:1、オフ:0)

●チューナー: コントロール・チェンジ CC #28(オン:1、オフ:0)

\*別売:DV EVO1 コントローラー

(品番:DVM-EVO1/CTR JAN:8033829138410)

### ③①USB端子:

市販のUSB ケーブル[Type B ⇔ Type A]を使用してコンピュータと接続します。DV MARK EVO1 とコンピュータをUSBケーブルで接続し、DV MARK EVO1 ソフトウェアを起動した後アンプ本体の電源をオンにしてください。

### ③②/③④SEND 1/RETURN 1端子:

チャンネル1に、エフェクト・ペダルやラックマウント・エフェクターなどエフェクト機器を接続できます。SEND 1 端子③②とエフェクト機器の入力端子、RETURN 1 端子③④とエフェクト機器の出力端子を、それぞれ楽器用のシールド・ケーブルで接続して下さい。

### ③③/③⑤SEND 2/RETURN 2端子:

チャンネル2に、エフェクト・ペダルやラックマウント・エフェクターなどエフェクト機器を接続できます。SEND 2端子③③とエフェクト機器の入力端子、RETURN 2端子③⑤とエフェクト機器の出力端子を、それぞれ楽器用のシールド・ケーブルで接続して下さい。

### ③⑥+4/-10dBボタン:

LINE OUTのXLR端子の出力レベルを選択します。

### ③⑦GND LIFTボタン:

LINE OUTのXLR端子③⑧の出力信号にハムノイズが乗る事がありますが、その原因の多くは、電源のグラウンドに起因しています。その際には、このグランド・リフト・スイッチを切り替える事によりハムノイズを除去することができます。

### ③⑧LINE OUT 1 端子:

リバーブやSEND/RETURN端子に接続された外部エフェクターを通った後の信号を、バランス方式で出力します。DV MARK EVO1 ソフトウェア でスピーカー・キャビネット・エミュレーターを設定することもできます。

## ■技術仕様

### INPUTS / OUTPUTS

パッシブ入力:	1/4インチ・モノラル端子	インピーダンス1MΩ
アクティブ入力:	1/4インチ・モノラル端子	インピーダンス1MΩ
AUX入力:	3.5mm・ステレオミニ端子	
リターン1/2 入力:	1/4インチ・モノラル端子	500kΩ
センド1/2 出力:	1/4インチ・モノラル端子	1kΩ
スピーカー出力:	1/4インチ・モノラル端子(×2)、ノイトリック・スピコン端子(×1)	*並列接続。最小合成インピーダンス 4Ω
ラインアウト出力:	XLRバランス(スピーカーキャビネット・エミュレーター設定可能)	
ヘッドフォン出力:	3.5mm ステレオミニ端子(スピーカーキャビネット・エミュレーター設定可能)	
USB:	USBタイプB端子	
MIDI IN:	5ピンDIN端子	

### CONTROLS

<各チャンネル>

GAIN、LOW、MID、HIGH、LEVEL、REVERB LEVEL

\*選択可能なアンプ: 各チャンネル6種類

\*選択可能なエフェクト: 各チャンネル1種類

<共通>

チャンネル切り替えスイッチ: CH1 / CH2

BOOST LEVEL、PHONES LEVEL、MASTER、GND LIFTスイッチ、+4/-10dBラインアウトレベル切り替えスイッチ

### MIDI

チャンネル1・2 切り替え、リバーブ1 オン/オフ、リバーブ2 オン/オフ  
ブースト オン/オフ、ミュート・チューナー オン/オフ

### OTHERS

パワーアウトプット: 250W RMS (4Ω)、150W RMS (8Ω)

サイズ: 360 (W)×100 (H)×254 (D) mm

重量: 3.2 kg

電源: 100V、50/60Hz

ヒューズ: 10A 125V

**\*Markbass / DV MARK / Markacousticアンプは、ご使用の国や地域に応じて製造されており、工場出荷時にその国や地域の電源電圧に合わせて設定されています。機器認証の関係で、電源電圧の変更はできません。**

### ■ 付属品

・ラックマウントキット(ラックイヤー ×2、取付けネジ一式)

\*アンプ本体側面の3箇所のネジ穴に、付属のネジでラックイヤーを取付けます。